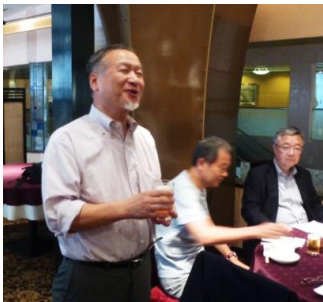


百年の森に記念樹の植栽決定!

●浦高25期会・同期会が賑やかに!

午後6時から私たち浦高25期会の「同期会」でした。恩師の斎藤永正先生、飯島英夫先生のお2人を囲んで27名の同期生が集まりました。昨年は、全体同窓会の幹事ということもあり、85名が出席してくれたのですが、今年はずっと寂しいかも知れません。欠席者は、現役または再就職先での仕事に追われている人たち、熊本地震の被災地関連の支援に出かけた人たち、家族の介護等で出られない人たちと理由はさまざまですが、健康に暮らしていることが確認できるだけでも幸いでした。



開会の挨拶は、世話人代表の藤江昌嗣さん。「昨年5月に同窓会幹事を無事に乗り切ってから、あっという間の1年でした。60歳を過ぎて仕事や生活も変わられた方も多いと思いますが、それぞれに新しい人生に挑戦したいと思えます。今日は、そんなことを感じた総会でした。斎藤先生、飯島先生にもご臨席いただき、これから楽しいひと時を過ごしたいと思えます。」

全員が揃ったところで、山田稔さんから乾杯の音頭。「皆さん、1年ぶりの方、3か月ぶりの方、高校卒業以来の久しぶりの方とありますが、こうして同期会ができることを嬉しく思います。今年は著名な二枚看板がいらっしゃって面白い講演会でしたが、昨年の私たちの同窓会のほうが“おもてなし”の心があって良かったのではないかと思います。それでは同期会をスタートします。乾杯。」



続いて斎藤先生からご挨拶。「昨年、皆さんの同期会に呼んでいただき、とても楽しかったので、今回も楽しみにまいりました。私はだいぶ年をとりましたが、皆さんはまだ健康で活躍してください。」

たぶん斎藤先生は大正のお生まれでは…?



飯島先生からは「幕末の歴史をまとめて原稿を書くこうと考えていたところ、私の住んでいるマンションでとんでもない問題が起こって、弁護士の金子さんやエレベーターのことで増田さんにも相談しながら闘って来ました。大問題がひと段落したところで無力感が出てきて失われた半年になりそうです。そこで、今日は皆さんから若い力をいただきたくてまいりました。」と、会場からは「先生もお若いので、燃え尽き症候群ではありませんか」との声も。



ここで、同窓会理事であり同窓会百年の森委員を務める井口巖さんから記念植樹の呼掛けです。

「百年の森『25期生 記念植樹』寄付募集のお願い
～記念植樹(11月20日(金))のお誘い
目標額:浦高百年の森事務局へ10万円!」



という呼び掛けに対して、なんと10万4千円の寄付が集まりました。各自2千円で約6万円と予想していた私たちの目算を大幅に裏切ってくれてありがたいことです。たぶん飲んだ勢いだと思いますが、目標達成!

* *

◆紹興酒が入り写真とメモが怪しく…!!

続いて、同期の皆さんから近況報告ですが、最初に最近話題になっている『ル・コルビュジェ論』を若林 修さんから解説していただきました。

◇敬愛するル・コルビュジェ論

私が通った大学が上野だったので、駅を降りて大学に行くまでの間に前川國男さんの東京文化会館、ル・コルビュジェの西洋美術館、渡辺仁さんの東京国立博物館を見て歩けるという大変恵まれた文化芸術環境にありました。

当時の西洋美術館は学生は無料で出入り自由でしたし、大学の最初の講義もここで行われました。そんなことで通っている間にその素晴らしさを感じ、ル・コルビュジェを敬愛するようになりました。彼は、近代建築に5つの要点を提案しています。その5つとはピロティ、屋上庭園、自由な平面、水平連続窓、自由な立面です。それまでの西洋建築では石積み、レンガ積みの組構造が主流だったのですが、彼は鉄筋コンクリートを利用して拘束されない自由な空間づくりを提案しました。

西洋美術館でも中央に設けられたトップライトによる自然光、スロープで彫刻を見て歩くという斬新な提案をしています。

第二次世界大戦でフランス政府に没収された松方コレクションを返還してもらうためには博物館が必要だったということもありますが、当時、フランス人建築家で彼がトップだったということが背景にあります。

* *

◇山関 豊さん「今朝、家を片付けていて我々が関わった『浦高祭』のパンフを見つけました。懐かしい名前も出ていて必見です。」



◇八木英二さん「ラグビー部のOB会は3年卒業まで部にいた人たちだけなので、途中で辞めたという人たちも参加出来る小睦会という会を作りました。6月ゴルフ大会。」

◇加納正敏さん「今日は大金の寄付があり、私の銀行員の技が生きました。野球部に1年でした。」

◇加藤泰則さん「歴史を学び治して、あと2年でインド、中国、日本の現代史が終わる予定。しかし、フランスはけしからん！」

◇山田 稔さん「昨年12月2日に心房細動でカテーテル手術を受け、体力的に若いと思っていますが、内臓はそれなりのようですのでご用心！」

◇井口 巖さん「定年後1年は浦高で勤務しましたが、現在は熊谷女子校へ。ちょっと遠い。」

◇増田裕司さん「昨年10月にマレーシアから帰国し、5月末で完全退社します。集まりには積極的に参加します。半年の間、これからどうしようかと悩んだ結果、成り行きに任せることに。」

◇高柳昌之さん「もしかしたら江川卓が浦高に、慶応野球部と言われた青春時代を過ごした。」

◇長沼 明さん「12月に年金関係の本を出したので、ぜひアマゾンで購入を！」

◇金子寿男さん「早慶戦では横山君は見たが・・・？」

◇川越 晃さん「バスケット部から全日本メンバーが出ているというのが嬉しい！」

◇荻島英治さん「大学生の娘が明早戦に！」

◇高崎 雅さん「健康寿命を考えるとそろそろ好きにしたいと考えているが、両親のケアも・・・！」

◇岸 秀雄さん「体重を高3時代に戻して快調！そしてキョウヨウとキョウイクで頑張るって！」

◇宮本良明さん「建築デッサンで美術の鈴木先生のお世話に。天野さんと同じ消去法で早稲田に」

◇野口善康さん「最近卒業アルバムを見て思った」

◇藤岡 武さん「緑のトラスト協会にいますが、浦高OBが会員・ボランティアに多い職場です。」

◇池田 進さん「浦和麗和会の理事は長くて！」

◇茂田井光幸さん「いすみ市で自給自足の生活へ」

◇三宅隆志さん「まだ市教育委員会にいますが、週末は近江の賃貸アパート暮らしを愉しんで」

◇大和章伸さん「PTA会長の時に川野さんがいつもメモしている姿が勉強になった」

◇三原慶造さん「昨日は深酒、今日は忘れ物！」

◇鎌塚栄一郎さん「昨夜が日本医大浦高会、今日は同期会、こうして山形から出て来たい」

◇加田 修さん「フランス国歌を見ていたら、とても過激な内容なのですね。日本は平和だ」

◇香田寛美「皆さん、今年もご参加くださりありがとうございました。これからも年2~3回の飲み会をセットするのでご参加ください。11月20日は『浦高百年の森』で記念植樹です」

